

モバイルルーター設定マニュアル

以下の手順に沿って、各ご家庭で契約したSIMカードを使って、学習者用タブレット端末をインターネット接続してください。

※インターネット接続には、通信事業者との通信契約が必要です。あらかじめ「モバイルルーターの無償貸与のお知らせ」の別添①「Aterm MP02LN 接続確認 LTE サービス事業者リスト」をご確認の上、任意の通信事業者のサービスに加入し、モバイルルーターに取り付ける nanoSIM（ナノ SIM）カードをお手元にご用意のうえ、以下の手順に進んでください。

【お問い合わせ窓口】

モバイルルーターの設定に関するご不明点のお問い合わせは、下記の窓口へお願いします。

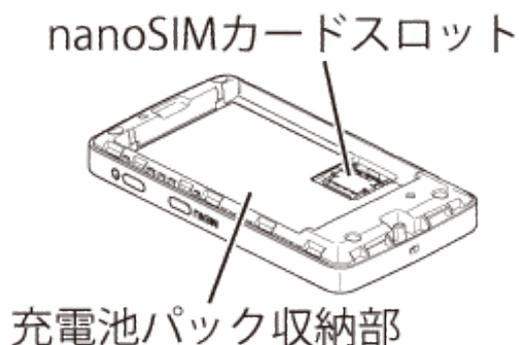
NEC GIGA スクール モバイルルータ サポートセンター

ナビダイヤル : 0570-666502

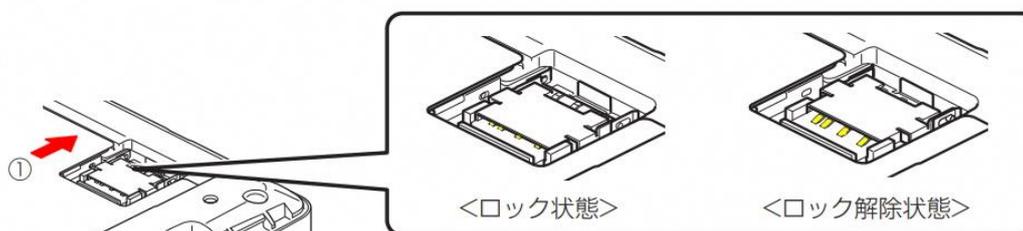
受付時間 : 平日 10 時～18 時

1-1 nano SIM カードを取り付けましょう

1. モバイルルーターが入っている箱を空けて、モバイルルーター本体を取り出します。



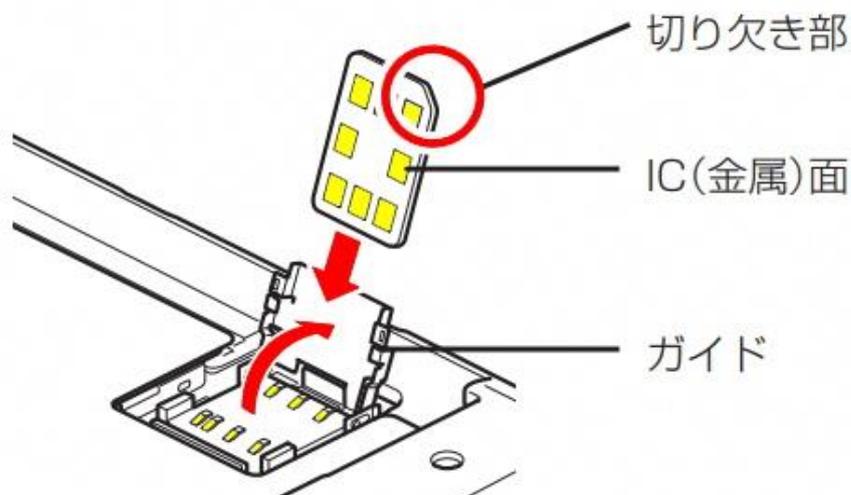
2. nanoSIM カードスロットのカバーを矢印方向 (①) に軽くスライドさせてロックを解除してください (※カバーを動かす際は、カバーが斜めにならないよう、水平にスライドさせてください。)



3. カバーを立ち上げ、nanoSIMカードのIC（金属）面を上側にして、カバーのガイドに沿ってまっすぐ挿入してください

※ nanoSIMカードの切り欠きの方向にご注意ください。

※ 左右両側のガイドが見えるように、ガイドとカバーの間に nanoSIMカードを挿入してください。

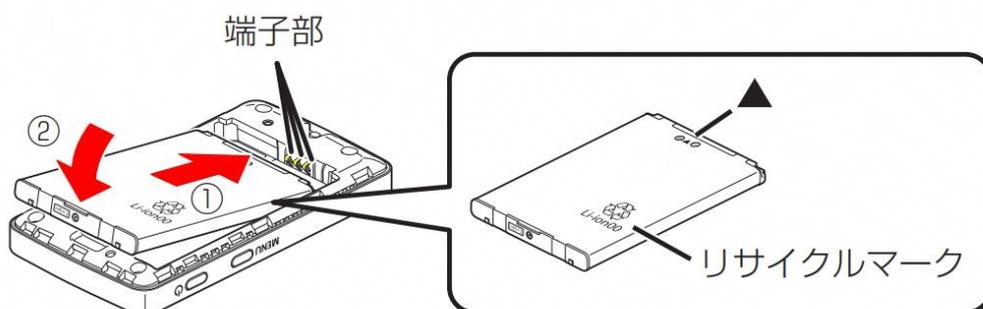


4. カバーを矢印方向（②）手前に倒し、水平な状態でカバーを軽く押しながら矢印方向（③）にカチッと音がするまでスライドさせ、ロックしてください

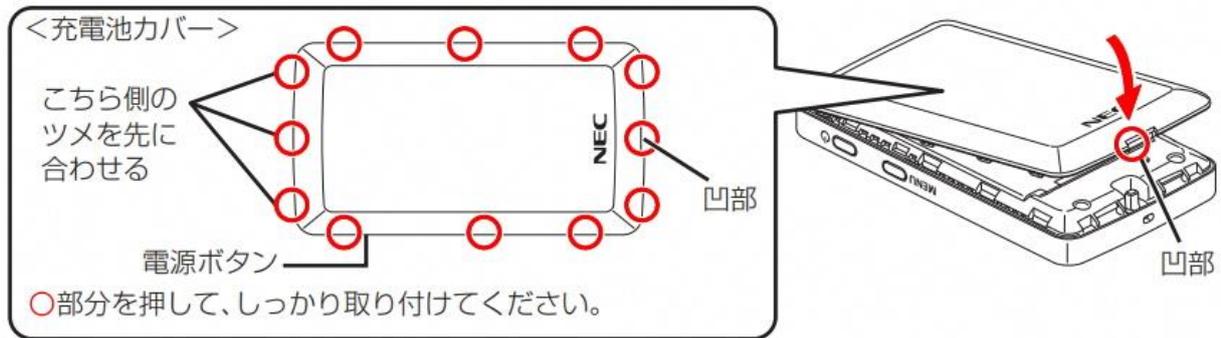
※ カバーを倒したときに斜めにならないように注意してください。（カバーが水平でない状態で無理に押し込むと故障の原因となります）



5. 充電電池パックのリサイクルマークが印刷されている面を上にして、製品の端子部と充電パックの▲を合わせ①の方向に取り付けて、②の方向にはめ込んでください。



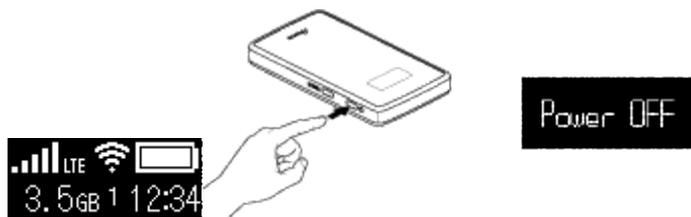
6. 充電電池カバーの向きを確認して製品に合わせるように装着し、以下イラスト内の○の部分をしっかり押しながらすき間がないように取り付けてください



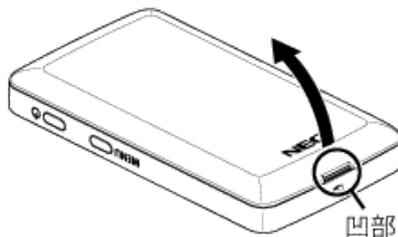
【参考】 充電電池カバーの取り外し方について

本機の電源が入っているときは、ホーム画面に戻してから [Power OFF] と表示されるまで電源ボタンを長押しし、電源を切ります。

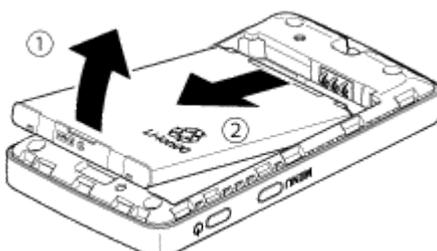
<ホーム画面>



2. 本機と AC アダプタ/USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。
3. 充電電池カバーの切り欠き部に指をかけ、矢印の方向に持ち上げて取り外します。



4. 充電電池パックを取り出します。
充電電池パックを①の方向に持ち上げて、②の方向に引き出して取り外します。

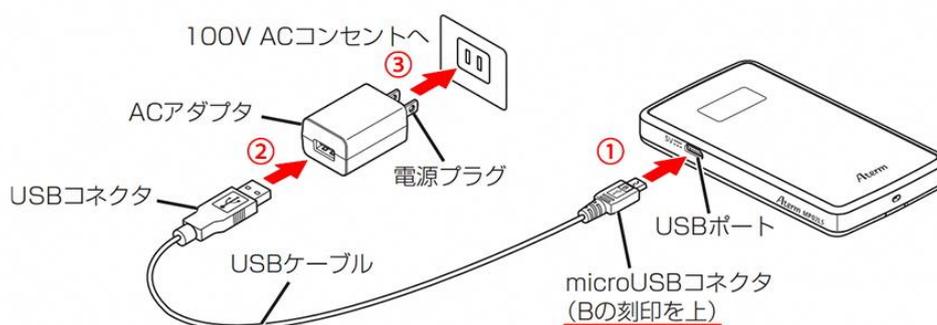


1-2 電源を入れる前に充電しましょう

充電池パックは、ご利用開始時点では十分に充電されていないので、電源を入れる前に必ず充電を行ってください。

1. 以下の図を参考に充電を行ってください。

- ① USB ケーブルの microUSB コネクタを、製品の USB ポートに差し込んでください。
- ② USB ケーブルのもう一方の USB コネクタを、AC アダプタ（メーカー指定：ALI-004378）の USB ポートに差し込んでください。
- ③ AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込んでください。

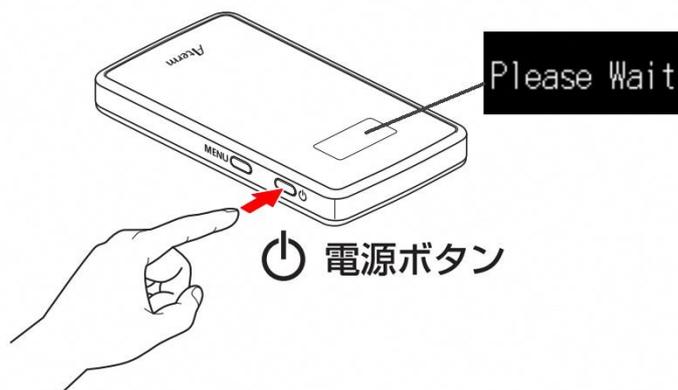


※ 電源 OFF や休止状態の場合、電源ボタンを短押しすると電池残量が表示・確認できます。

1-3 電源を入れて、LTE 回線に自動接続(LTE オート接続)しましょう

nanoSIM カードを取り付けた本機は、電源を入れると、LTE 回線に自動で接続する機能（LTE オート接続）に対応しています。手順については、以下をご覧ください。

1. 製品のディスプレイに「Please Wait」と表示されるまで電源ボタンを押して、電源を ON にしてください



◆ご注意

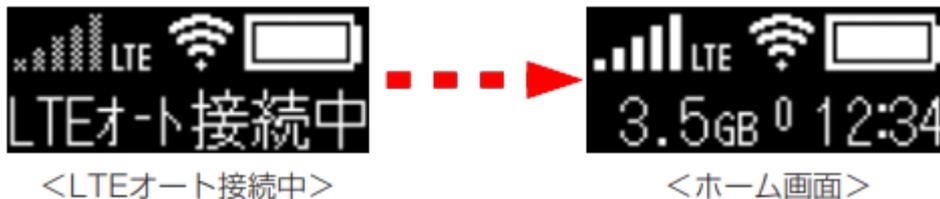
はじめて または 初期化直後に電源を入れた場合は、ディスプレイに言語選択画面が表示されます。「日本語」が選択されていることをご確認の上、電源ボタンを押して決定してください。
※ 「English」が選択されている場合は、MENU ボタンを押して「日本語」を選択してから電源ボタンを押してください。



2. 電源がONになったあとは、ディスプレイに『LTE オート接続中』と表示され、自動的にLTE 接続 (LTE オート接続) を開始します。LTE 回線に接続できると、ホーム画面に切り替わります。

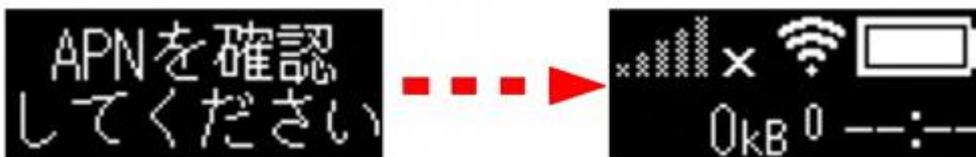
※ LTE オート接続中は、アンテナバーがグレーになっており、LTE が点滅しています。

※ LTE 接続が完了すると、アンテナバーは白になり、LTE (または 3G) が点灯します。



◆ご参考

以下のような内容がディスプレイに表示された場合は、LTE オート接続に対応していない APN (*1) または LTE サービスエリア外の可能性があります。



LTE オート接続に対応していない APN の場合は、端末を本機に Wi-Fi 接続 (*2) したあとに、「3-1 : APN を手動で設定して LTE 回線に接続しましょう」をご参考に APN を手動で設定してください。

*1 Access Point Name (アクセスポイントネーム) の略。APN が不明な場合は、通信事業者に設定内容を確認してください。

*2 Wi-Fi 接続の手順については、次の「2-1 : タブレット端末を本機に Wi-Fi 接続しましょう」をご覧ください。

2-1：学習者用タブレット端末を本機に Wi-Fi 接続しましょう

1. 学習者用タブレット端末を立ち上げます。画面右下の通知領域に表示されている『ネットワーク』アイコンをクリックしてください。

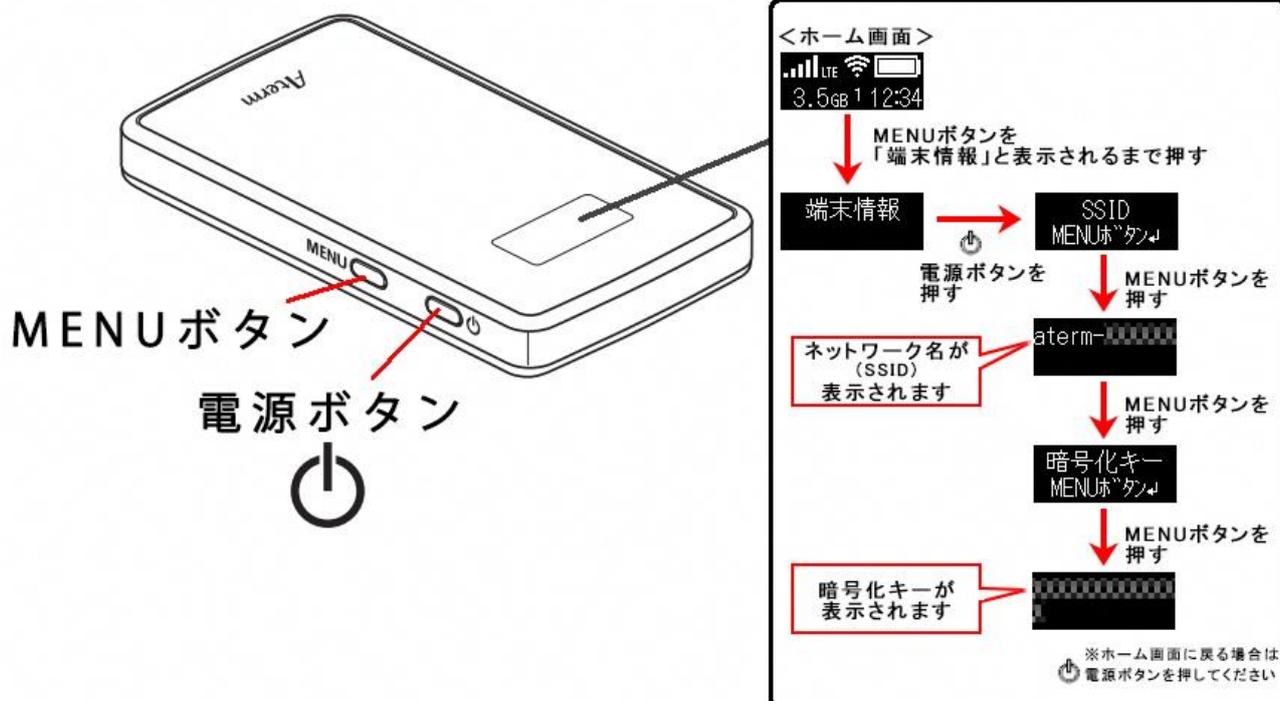
Windows10 Ver.1903以降



Windows10 Ver.1809以前



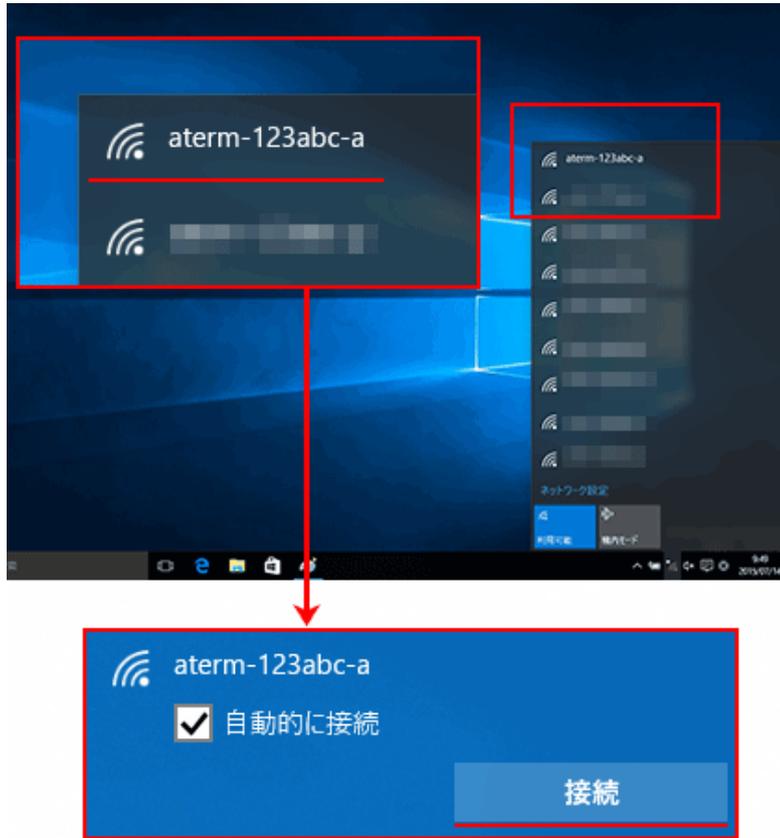
2. 本機 (Aterm MP02LN) のネットワーク名 (SSID) を選択して【接続】ボタンを押してください。本機 (Aterm MP02LN) のネットワーク名 (SSID) の確認方法は以下の図をご覧ください。



※本機の MENU ボタンを数回押して、ディスプレイに『端末情報』と表示されましたら、電源ボタンを押してください。

※そのあと、数回 MENU ボタンを押すとネットワーク名 (SSID) と暗号化キーが表示されます。

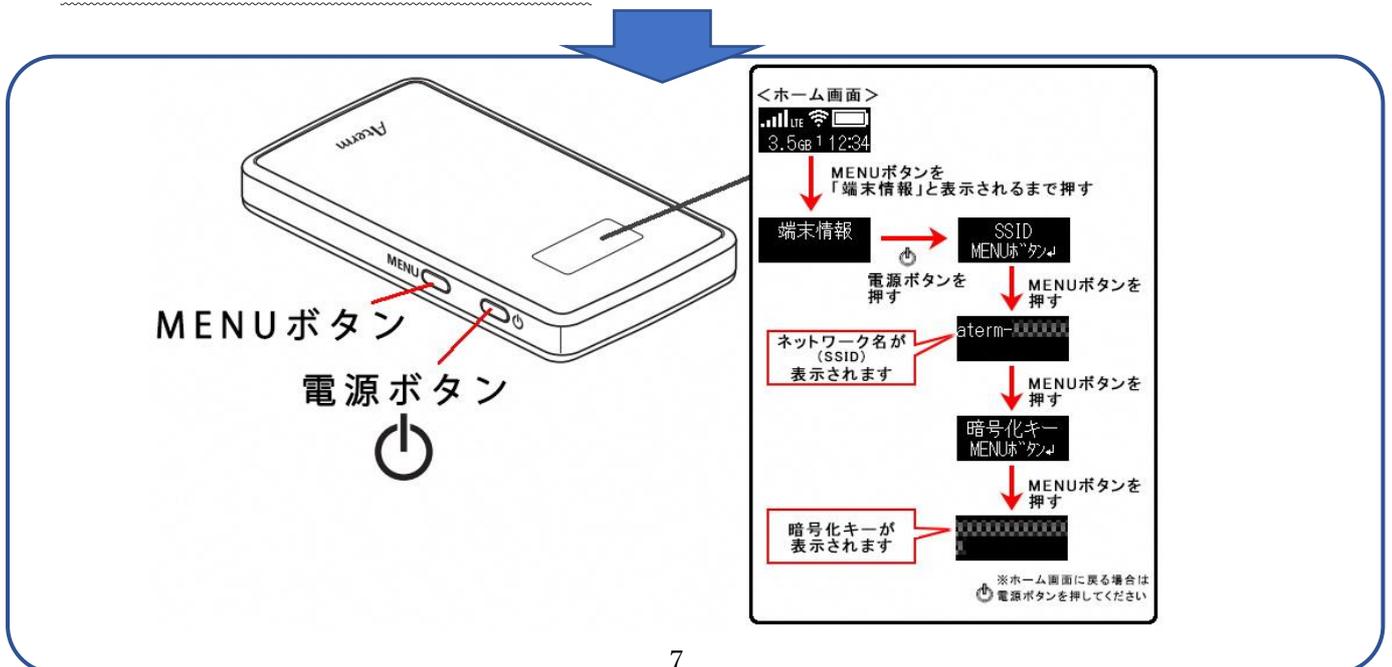
【学習者用タブレット端末の画面】



◆ご注意

本手順の画像に表示されているネットワーク名 (SSID) は、一例で架空のものです。

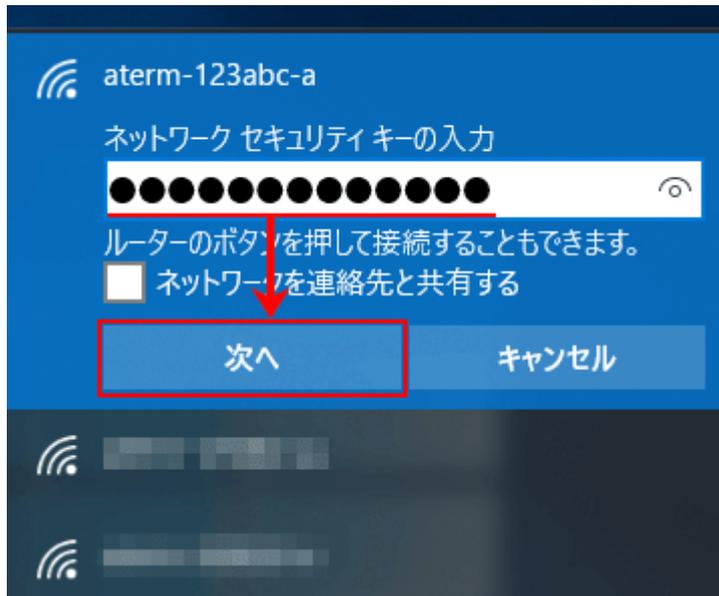
3. 以下の画面が表示されますので、ネットワークセキュリティキーに本機 (Aterm MP02LN) の暗号化キーを入力して【次へ】ボタンを押してください。本機 (Aterm MP02LN) の暗号化キーの確認方法は以下の図をご覧ください。



※本機の MENU ボタンを数回押して、ディスプレイに『端末情報』と表示されましたら、電源ボタンを押してください。

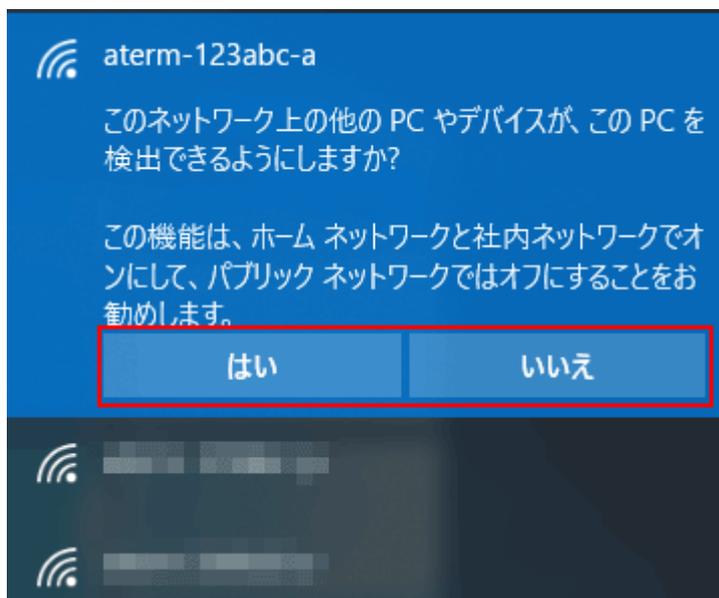
※そのあと、数回 MENU ボタンを押すとネットワーク名 (SSID) と暗号化キーが表示されます。

【学習者用タブレット端末の画面】



4. 以下の画面が表示されますので、ご利用環境にあわせた設定をしてください。

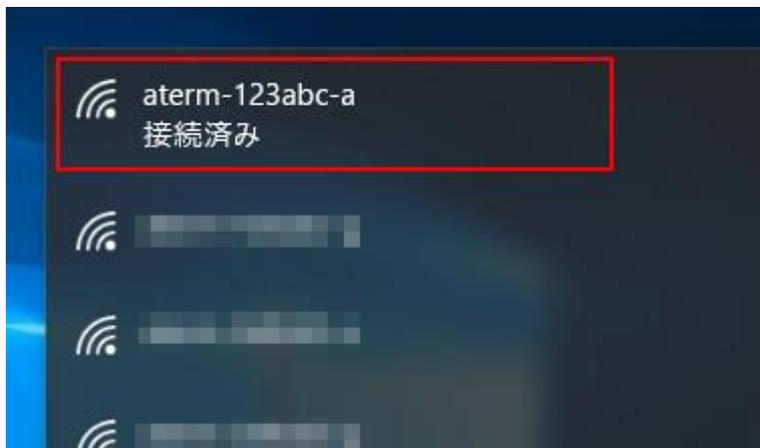
※ どちらを選択するかわからない場合は、【はい】を押してください。



5. 画面右下の通知領域に表示されている『ネットワーク』アイコンが、以下のように表示されましたら設定は完了です。



本機（Aterm MP02LN）のネットワーク名（SSID）の下には、『接続済み』と表示されます



本機（Aterm MP02LN）のディスプレイを見ると、Wi-Fi アイコン下の数字が1以上になります。

※ 数字は本機に Wi-Fi 接続中の端末数が表示されます。



Windows 10 の Web ブラウザを開いて、目的のホームページが表示されるかご確認ください。

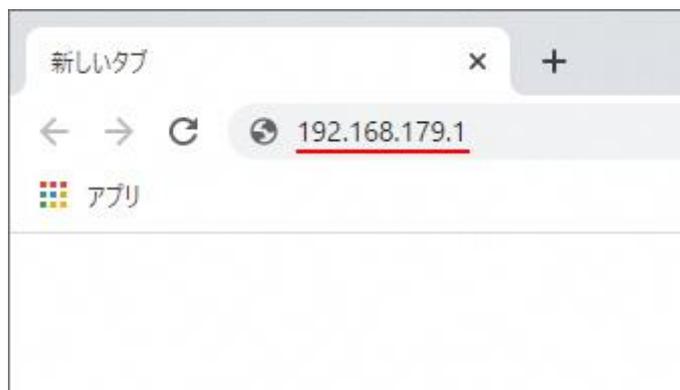
以上で完了です。

3-1：APNを手動で設定してLTE回線に接続しましょう

この項目は、「1-3：電源を入れて、LTE回線に自動接続（LTEオート接続）
しましょう」でLTE回線に接続できなかった場合のみ、ご参照ください。すでに、LTE回線に接続できている場合は、本項目を参照する必要はありません。

手順は以下のとおりです。

1. 本機（Aterm MP02LN）にWi-Fi接続済みの端末で、ブラウザのアドレスに「192.168.179.1」を入力・決定をしてください
※ ブラウザのアドレスに「192.168.179.1」の代わりに「http://atrm.me」も使用できます。
※ 以下の画像ではChromeを使用しています。
※ 本機にWi-Fi接続済でない場合は、アドレスに入力しても先に進めませんので、必ず先にWi-Fi接続を完了させて先に進んでください。



2. 『管理者パスワードの変更』画面で新しいパスワードを設定して【変更】ボタンを押してください。現在のパスワードには初期パスワードを、新しいパスワードはお客様の任意で特定されづらいものを設定してください。

新しいパスワードは、今後製品の設定画面（クイック設定Web）を開くたびに必要になりますので、忘れないようお控えください。

初期パスワードは、本機添付の「らくらくQRスタート用QRコード（シール）」に記載された数字6桁のパスワード（Web PW）です。

「らくらくQRスタート用QRコード（シール）」を紛失した場合は、本機の充電電池パック収納部に張り付けられているラベルに数字6桁のパスワード（Web PW）が記載されています。

※ 【スキップ】ボタンを押した場合は、パスワードは変更されずに保持されます。

管理者パスワードの変更

管理者パスワードの変更 ?

現在のパスワード ?	<input type="password"/>
新しいパスワード ?	<input type="password"/>
新しいパスワード再入力 ?	<input type="password"/>

3. 『APNの接続先設定』画面で、ご契約のMVNO（通信事業者）より提供されている情報を入力・選択して【確認】ボタンを押してください

ご契約のMVNO（通信事業者）より提供されている情報に従って、「APN（接続先）」「ユーザー名」「パスワード」を入力、「認証方式」「接続方式」を選択してください。

入力情報がわからない場合は、nanoSIMカードを提供しているご契約のMVNO（通信事業者）にご確認ください。

APNの接続先設定

APNの詳細設定を行います。

ご契約の通信事業者から提供されているAPN（接続先）設定情報を確認して各設定項目に入力してください。

接続先の設定 ?

APN(接続先) ?	<input type="text"/>
ユーザー名 ?	<input type="text"/>
パスワード ?	<input type="password"/>
認証方式 ?	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP) <input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
接続方式 ?	IPv4 <input type="button" value="v"/>

4. 『メンテナンスバージョンアップの説明』画面を一読して、【確認】を押してください

メンテナンスバージョンアップの説明

メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について

メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。

「重要な更新」とは、NECプラットフォームズ株式会社（以下「当社」とします。）が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須と判断した場合（例えばセキュリティ上の不具合を改善するソフトウェアの更新など）を示します。重要な更新がある場合は、当社ホームページの「製品に関する重要なお知らせ」にてご案内します。

メンテナンスバージョンアップ機能が開始されると、本商品が再起動するため、それまで接続していた通信が切断されます。また、従量制課金契約の場合、ソフトウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限が発生する場合があります。発生した通信費用はお客様ご負担となります。

本機能では、本商品に関する情報のうち、本機能が動作するために必要な最小限度の機器情報・ネットワーク情報を当社が運用するサーバへ通知します。これらの情報は、本機能の実現と本商品や本機能の改善・向上のためだけに利用し、これ以外の目的では利用しません。また、これらの情報は、当社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。当社が第三者と連携して本機能を利用する場合につきましても、当社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。

本機能は、工場出荷時に有効（「使用する」）になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、ユーザーズマニュアルの「メンテナンスバージョンアップ機能を無効にする」を参照のうえ、機能を無効（「使用する」のチェックを外す）にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前のソフトウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。

確認

戻る

5. 『WAN側接続確認』画面で【WAN側接続確認】ボタンを押してください

ボタンを押したあと、「WAN側接続確認を行います。よろしいですか？」と表示されますので許可してください。

WAN側接続確認

WAN側接続を確認してください。

WAN側接続確認 ?

WAN側接続の確認を行う場合は、【WAN側接続確認】ボタンをクリックしてください。

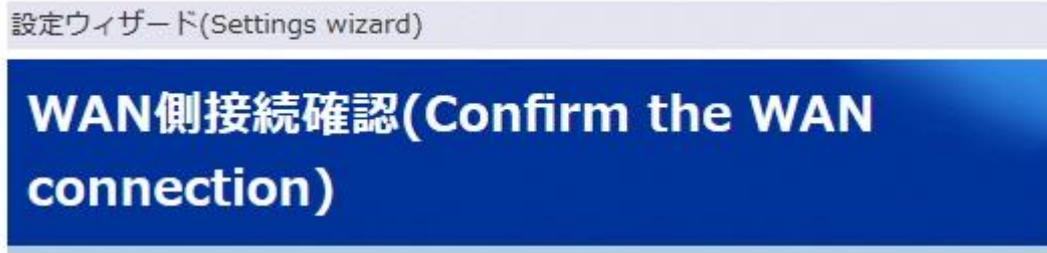
WAN側接続確認

完了

戻る

6. 以下の画面が表示されたあとに、「正常に接続されています。」と表示されましたら、LTE 接続は完了です。

「WAN 側接続されていません。」と表示された場合は APN 設定が間違っている可能性がありますので、【戻る】ボタンを押して『APN の接続先設定』画面まで戻り、設定をやり直してください。



WAN側接続確認中です。しばらくお待ち下さい。

The WAN connection is being checked. Please wait for a little while.

正常に接続されている場合は、そのままブラウザを閉じていただいて問題ありません。

以上で完了です。

◆ご注意

本ページの手順は、はじめて「192.168.179.1」を入力して設定画面に入った場合の手順です。2回目以降、設定画面に入る場合は、以下の方法で本ページと同様の設定が行えます。

1. ブラウザのアドレスに「192.168.179.1」を入力・決定してください
2. ID・パスワード入力画面が開くので、IDに「admin」、パスワードに本ページの手順2で設定したパスワードを入力してログインしてください
3. 設定画面（クイック設定 Web）のトップ画面が開きます
4. メニューから「基本設定」-「接続先設定（LTE/3G）」を選ぶと、本ページの手順3と同様に APN の手動設定が行えます
5. メニューから「メンテナンス」-「WAN 側の接続確認」を選ぶと、本ページの手順5、6と同様に WAN 側の接続確認（LTE 回線側の接続確認）が行えます